

子どもと一緒に森も育ちます〈ケンパ井の頭の木育〉



東京都「木とのふれあい推進事業補助金」を活用して制作された多摩産材の家具・遊具を設置しています。



森と子どもの未来のために

子どもたちが「よく育つ」ために、大人である我々はどうな環境を準備できるのでしょうか。

安全な施設や遊具があれば、子どもたちの自由なカラダの動きを支えてくれるでしょう。

大人の暖かい眼差しは、子どもたちは守られている空間の中で自由に心を動かすことができるでしょう。友だちの存在と関わりは、家族以外との初めての繋がりや創造的な遊びをうみだすことでしょう。

そしてもう一つ、子どもたちの近くに「森」が必要である、と私たちはかんがえました。

「森」は自然です。水を抱えたたくさんの生命を育む森の近くでは、ヒトは自らが自然の一部であることを思い出します。子どもたちもまた、「森」のそばで自然の力や流れを吸収し、生きものとの繋がりや、自然と社会の繋がりを栄養にしながら、「よく育つ」ことができる、そうかんがえました。

東京で育つ子どもたちにとって一番身近で大切な森は、東京の多摩地域にあります。子どもたち、そしてわれわれ大人の生活も支えている、東京の奥に広がる大きな森です。もしこの森が無かったら。無くなってしまったら...。子どもたちの飲む水はどこから引けばいいのでしょうか。大雨は土砂と一緒に下流に住む私たちに大きな災禍となるでしょう。森は、山は、木は、手入れが入ることではじめて、人の世界に恵みと安らぎを与えてくれるのです。

だから私たちは、多摩の森の木を使って、子どもたちのための家具をつくることにしました。家具をつくるために、東京都の森に林業を営むヒトたちが入り、材料となる木をもってきてくれました。風通しがよくなった森には光が入り、木々の成長を促し、豊かな森が持続していくはずです。また森の手入れを営みにする人たちも、山から生活の糧を持続的に創りだすことができるようになるでしょう。森の資源を適切に利用することで、自然と社会の持続的な「よい」関係が育ちます。子どもたちが毎日のように触れ遊ぶ家具を、多摩の森の木でつくることによって、10年先、30年先の自然と社会がよりよいものになる。それは子どもたちの未来をよくすることにつながるのです。



想いのある林業家さんを応援します

自分たちで山に道をつくって森林を整備し、生態系を守っている「想いのある林業家」さんから直接木を購入することで、東京の森づくりを本質的に応援します。



江戸時代から森を守り続ける中島さん



東京で育った木を用いた遊びを、保育プログラムの中に積極的に取り入れています。



自然素材アクティビティ



枝のオセロ

オリジナルの「たまのきのうた」を製作し、
保育プログラムの中に取り入れています。

たまのきのうた

たまのき たまのもり
たまから うまれたき
たねから きのだま そだったら
おおきな きになる もりになる

たまのき たまのもり
きたきた おやまから
おいす つくえ おうち
ぼくらの まわりで またいきる

たまのこ たまのひと
わくわく げんきなこ
たまのこ たまのき なかよしで
ぐるぐる もくもく てをつなご

によきによき もくもく
たーまたーま たまのき

子どもと一緒に森も育ちます〈ケンパ西馬込の木育〉



子どもたちが「よく育つ」ために、大人である我々はどんな環境を準備できるのでしょうか。

安全な施設や遊具があれば、子どもたちの自由なカラダの動きを支えてくれるでしょう。

大人の暖かい眼差しは、子どもたちは守られている空間の中で自由に心を動かすことができるでしょう。友だちの存在と関わりは、家族以外とののはじめての繋がりや創造的な遊びをうみだすことでしょう。

そしてもう一つ、子どもたちの近くに「森」が必要である、と私たちはかんがえました。

「森」は自然です。水を抱えたくさんの生命を育む森の近くでは、ヒトは自らが自然の一部であることを思い出します。子どもたちもまた、「森」のそばで自然の力や流れを吸収し、生きものとの繋がりや、自然と社会の繋がりを栄養にしながら、「よく育つ」ことができる、そうかんがえました。

東京で育つ子どもたちにとって一番身近で大切な森は、東京の多摩地域にあります。子どもたち、そしてわれわれ大人の生活も支えている、東京の奥に広がる大きな森です。もしこの森が無かったら。無くなってしまったら…。子どもたちの飲む水はどこから引けばいいのでしょうか。大雨は土砂と一緒に下流に住む私たちに大きな災禍となるでしょう。森は、山は、木は、手入れが入ることではじめて、人の世界に恵みと安らぎを与えてくれるのです。

だから私たちは、多摩の森の木を使って、子どもたちのための家具をつくることにしました。家具をつくるために、東京都の森に林業を営むヒトたちが入り、材料となる木をもってきてくれました。風通しがよくなった森には光が入り、木々の成長を促し、豊かな森が持続していくはずですが。また森の手入れを営みにする人たちも、山から生活の糧を持続的に創りだすことができるようになるでしょう。森の資源を適切に利用することで、自然と社会の持続的な「よい」関係が育ちます。子どもたちが毎日のように触れ遊ぶ家具を、多摩の森の木でつくることによって、10年先、30年先の自然と社会がよりよいものになる。それは子どもたちの未来をよくすることにつながるのです。



東京都「木との触れ合い推進事業補助金」を活用して製作された多摩産材の家具を設置しています。



多摩地域を中心に、東京都には79000ヘクタールもの森林が広がっています。東京都の面積の3分の1は、実は森林です。私たちが日々使う水の源として、また洪水や土砂災害の防止の役目、そして木材の供給源として、都民の暮らしに重要な機能を果たしています。

森がこのような機能を果たすためには、森がきちんと手入れされ、森林資源が活用され、循環することが必要です。しかし長く続いた木材価格の低迷や林業従事者の高齢化と減少などの課題は、こうした循環にほころびをもたらしてきました。しかし、森が持つ様々な機能と価値があらためて見直され、東京の森はふたたび、新しい意味を持ちはじめています。森を豊かに育てることが、子どもたちを豊かに育てることにつながる、そんな時代がはじまっているのです。



東京で育った木でつくった玩具を、積極的に毎日の遊びに取り入れています。



子どもと一緒に森も育ちます〈ケンパ若松河田の木育〉



森と子どもの未来のために

子どもたちが「よく育つ」ために、大人である我々はどんな環境を準備できるのでしょうか。

安全な施設や遊具があれば、子どもたちの自由なカラダの動きを支えてくれるでしょう。大人の暖かい眼差しは、子どもたちは守られている空間の中で自由に心を動かすことができるでしょう。友だちの存在と関わりは、家族以外とののはじめての繋がりや創造的な遊びをうみだすことでしょう。

そしてもう一つ、子どもたちの近くに「森」が必要である、と私たちはかんがえました。

「森」は自然です。水を抱えたくさんの生命を育む森の近くでは、ヒトは自らが自然の一部であることを思い出します。子どもたちもまた、「森」のそばで自然の力や流れを吸収し、生きものとの繋がりや、自然と社会の繋がりを栄養にしながら、「よく育つ」ことができる、そうかんがえました。

東京で育つ子どもたちにとって一番身近で大切な森は、東京の多摩地域にあります。子どもたち、そしてわれわれ大人の生活も支えている、東京の奥に広がる大きな森です。もしこの森が無かったら。無くなってしまったら...。子どもたちの飲む水はどこから引けばいいのでしょうか。大雨は土砂と一緒に下流に住む私たちに大きな災禍となるでしょう。森は、山は、木は、手入れが入ることではじめて、人の世界に恵みと安らぎを与えてくれるのです。

だから私たちは、多摩の森の木を使って、子どもたちのための家具をつくることにしました。家具をつくるために、東京都の森に林業を営むヒトたちが入り、材料となる木をもってきてくれました。風通しがよくなった森には光が入り、木々の成長を促し、豊かな森が持続していくはずです。また森の手入れを営みにする人たちも、山から生活の糧を持続的に創りだすことができるようになるでしょう。森の資源を適切に利用することで、自然と社会の持続的な「よい」関係が育ちます。子どもたちが毎日のように触れ遊ぶ家具を、多摩の森の木でつくることによって、10年先、30年先の自然と社会がよりよいものになる。それは子どもたちの未来をよくすることにつながるのです。



東京都「木との触れ合い推進事業補助金」を活用して製作された多摩産材の家具を設置しています。

東京の森の現状

多摩地域を中心に、東京都には79000ヘクタールもの森林が広がっています。東京都の面積の3分の1は、実は森林です。私たちが日々使う水の源として、また洪水や土砂災害の防止の役目、そして木材の供給源として、都民の暮らしに重要な機能を果たしています。

森がこのような機能を果たすためには、森がきちんと手入れされ、森林資源が活用され、循環することが必要です。しかし長く続いた木材価格の低迷や林業従事者の高齢化と減少などの課題は、こうした循環にほころびをもたらしてきました。しかし、森が持つ様々な機能と価値があらためて見直され、東京の森はふたたび、新しい意味を持ちはじめています。森を豊かに育てることが、子どもたちを豊かに育てることにつながる、そんな時代がはじまっているのです。

ケンパの木育プロジェクト

東京で育った木でつくった玩具を、積極的に毎日の遊びに取り入れています。



